

## 沼津柿田川ロータリークラブ



ロータリー：  
変化をもたらす

RI会長 イアン H. S. ライズリー  
RI第2620地区ガバナー 松村 友吉  
会長 前田 守  
幹事 川口 尚史  
例会日時 毎週月曜日 12:30点鐘  
例会場 沼津卸商社センター 2F  
〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203  
TEL 055-971-6500  
〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方  
TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322  
E-MAIL officework@rcj-nk.org

事務局

### 会長挨拶



第1689回例会 会長挨拶

会長 前田 守

皆さん、こんにちは。

今月は、青少年奉仕月間です。青少年奉仕プログラムには、新世代のためのRI常設プログラムには、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム、ロータリー青少年交換があります。12歳から30歳までの多数の青少年が、将来リーダーとなるために必要なスキルを身につけようと、ロータリーのプログラムに参加しています。青少年プログラムの参加者は、地域のプロジェクトや指導力開発の研修、文化交流などに参加することによって、自分自身と世界について発見することができます。そのほか、ロータリアンを模範として、倫理、奉仕、親睦の理念についても学ぶことができます。

その一つにライラがあります。※ライラ(RYLA: Rotary Youth Leadership Awards)

ライラは、ロータリー青少年指導者養成プログラムで、ロータリーが実施する若者たちのための研修プログラムです。多くのクラブや地区では、12歳～18歳、19歳～30歳など、年齢層を絞って実施しています。RYLA は、リーダーシップ、良き市民、人間としての成長を育成する研修プログラムです。

私達沼津柿田川ロータリークラブでは、これらの事業を行っていないのは残念なことだと思いますが、将来、そのような事業に関わることを会員の皆さんで議論してみても如何でしょうか。

さて、私達ロータリアンのクラブリーダー育成プログラムが次年度より新しい形で始まります。その新しい育成計画に大変期待をしており、次年度は、幹事の仕事と共に、クラブ研修リーダー育成プログラムを学ばせて頂きたいと思い、濱田会長には、その旨

をお伝え致しました。クラブ研修リーダーとして、クラブ会員の意見をどのように引き出し、どのようにクラブ運営に生かしていくか、私自身の沼津柿田川ロータリークラブでの役割とは何かを、あらためて考えなければと思っております。

本日は、米山梅吉記念館での移動例会です

IMでは、東江戸川RCの石橋正男様に「ロータリー米山記念奨学会を陰で支えた功労者」の演題で講演をして頂きました。講演では、米山梅吉翁の志を受け継ぎ、米山奨学事業を立ち上げた古澤丈作氏(東京RC)についてお話して頂きました。

本日は、米山梅吉記念館理事であられます木内昭夫様より卓話を頂戴致します。木内様、宜しくお願い致します。

それでは、本日も皆さん、どうぞ宜しくお願い致します。

### 幹事報告

#### ■ 事務連絡 ■

\*ガバナー事務所より

2018年青少年交換小委員会プログラム 長期青少年交換派遣学生募集 到着

#### ■ 例会変更 ■

\* 富士宮西ロータリークラブ

5月25日(金)→26日(土)へ変更

\* 富士宮ロータリークラブ

5月28日(月)→26日(土)へ変更

\* 富士ロータリークラブ

5月30日(水)→休会

6月6日(水)→移動例会

\* 沼津ロータリークラブ

6月8日(金)→移動例会

#### ■ 週報到着 ■

沼津西RC

## 外部卓話



木内昭夫様（伊豆中央RC）

本日は伊豆中央RCの木内昭夫様にご高話いただきました。  
米山梅吉記念館の歴史や運営資金、米山梅吉の経歴とロータリークラブ発足の経緯を中心に、スライドを使い分りやすくご説明いただきました。



## 賛助会費



クラブより賛助会費を納めさせていただきました。

### 本日のゲスト・ビジター

ゲスト 木内昭夫様(伊豆中央RC)  
ビジターはありませんでした

### スマイル報告

原 修一 お世話になります。ご無沙汰です。

## ◆次回例会プログラム◆ 新旧役員引継ぎ

### 出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席数	出席率	前々回5月13 日修正出席率
16名	15名	11名	73.33%	68.75%

出席： 古泉・太田・菊地・前田・濱田・大石 他 計11名

欠席： 小川・荒川・石川・加部 計4名

MU： 前田・大石・伊藤・中田 計4名